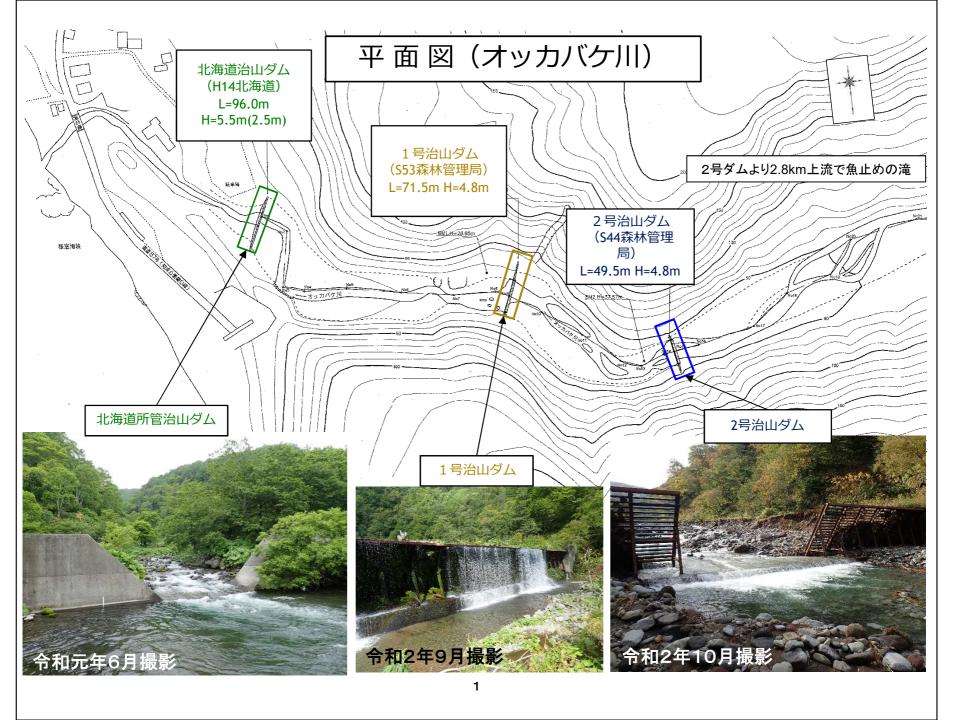
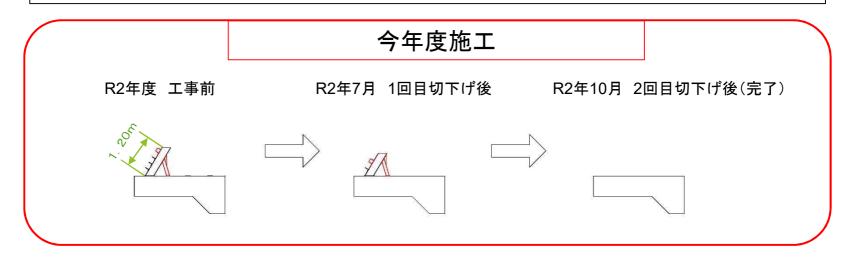
オッカバケ川第2号治山ダム 改良工事

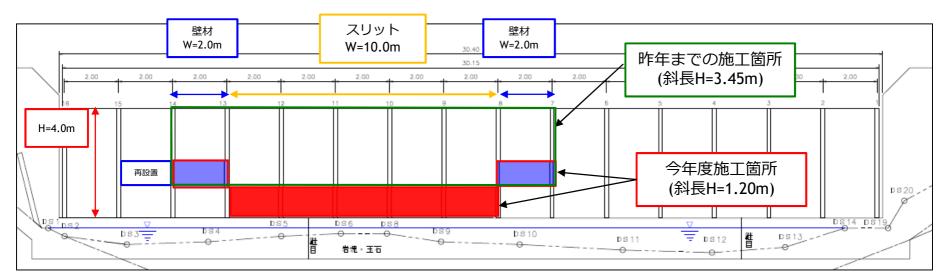
林野庁北海道森林管理局 根釧東部森林管理署



工事の進捗状況について

〇2017(H29)年度から2020(R2)年度の4カ年で、全ての鋼材を切下げ完了







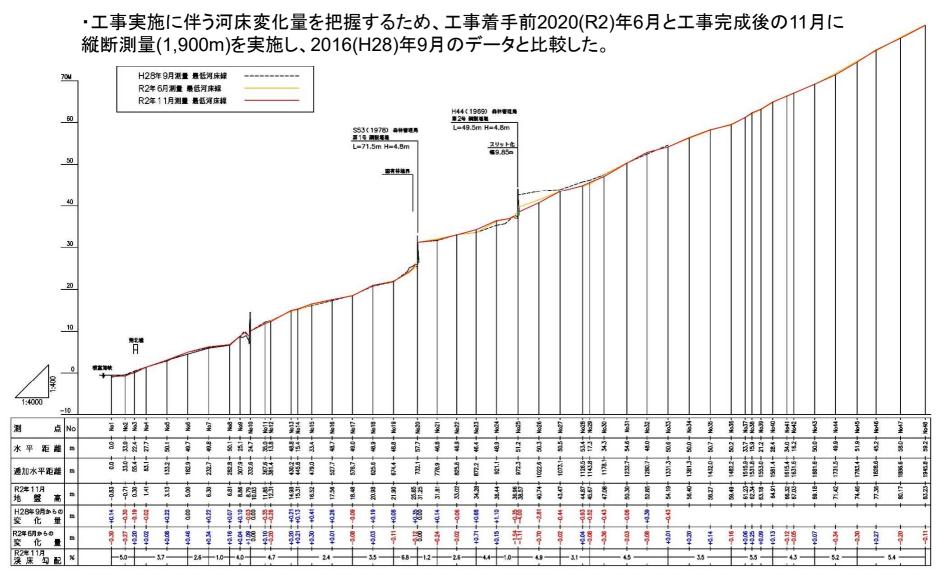




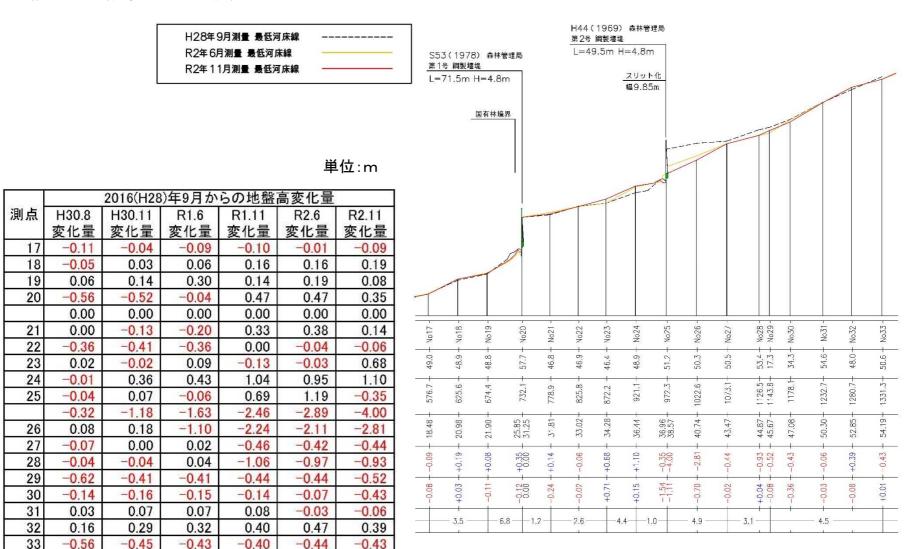
2号ダムの基礎コンクリートが露出し、40cm程度の落差及び前面には130cm程度のポケットが生じている状態。

河川測量等の結果について

1 縦断測量

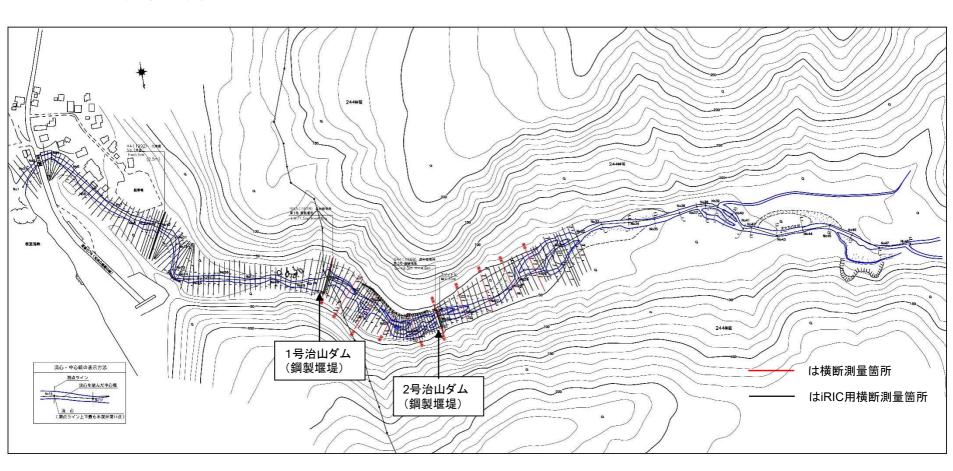


縦断測量結果による比較表

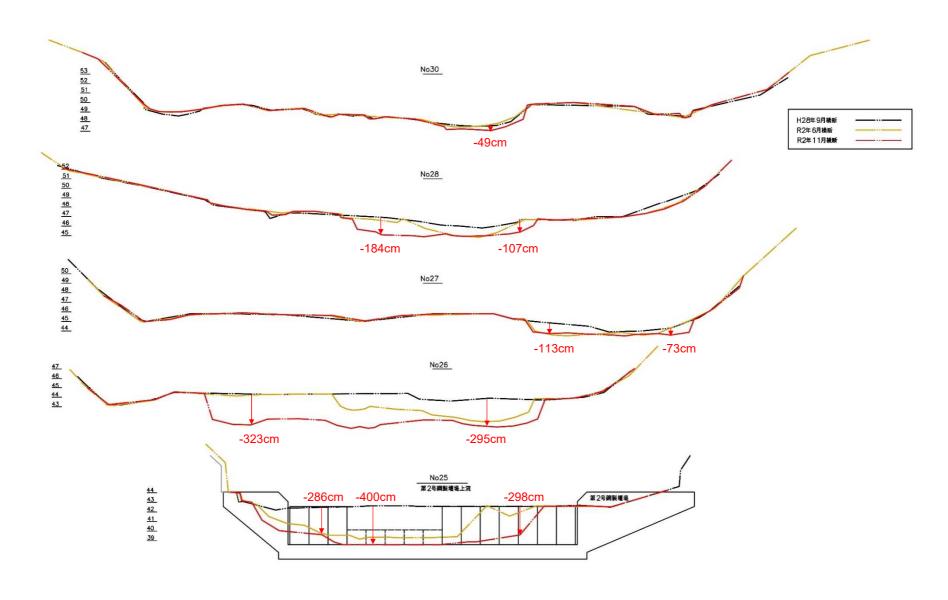


2 横断測量

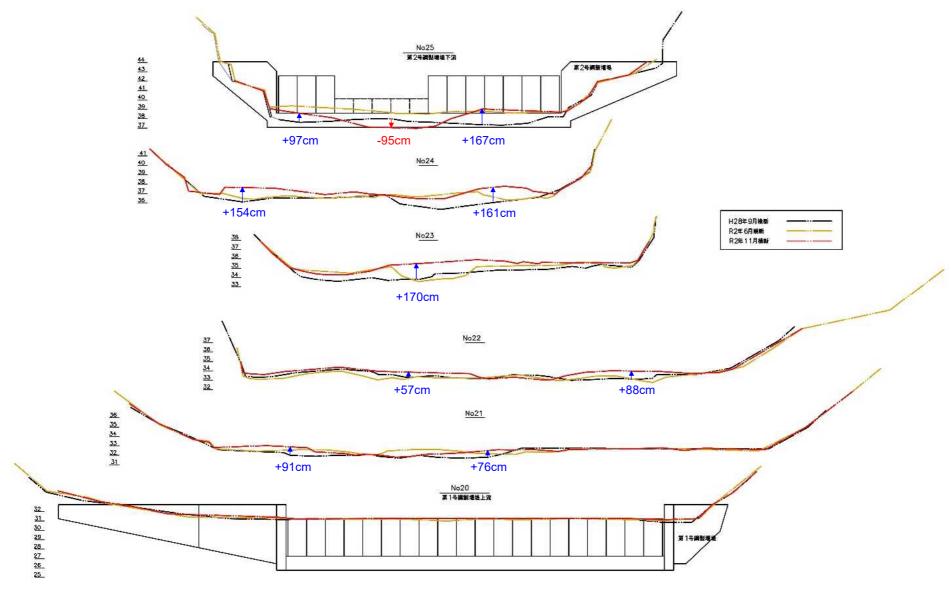
- ・第2号ダム切下げによる河床現況状況を把握するため、第2号ダムの下流6箇所上流5箇所の横断測量を実施。
- ・渓床変動による保全対象への影響を確認するため、河川変動予測調査用の横断測量(142横断)を実施。結果については現在集計中。



横断図(1)



横断図(2)



3 オッカバケ川水位・流量調査

(1)調査の目的

土砂移動時の流量を把握することを目的に実施.

(2)調査方法

- ・下流の治山ダムに自己記録式水位計を設置し、1時間 間隔で水位を記録.
- ·流量は治山ダム放水路部分にて、スタッフで水深、 流速計で流速を実測し流量を算出.
- ・水位データと実測流量から水位-流量曲線、水位を 流量に換算する式を作成.
- ・換算式から、水位計測期間における1時間毎の流量 を算出し、流量ハイドログラフを作成.







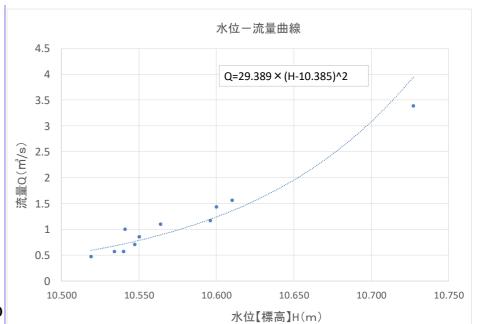
水位計設置個所

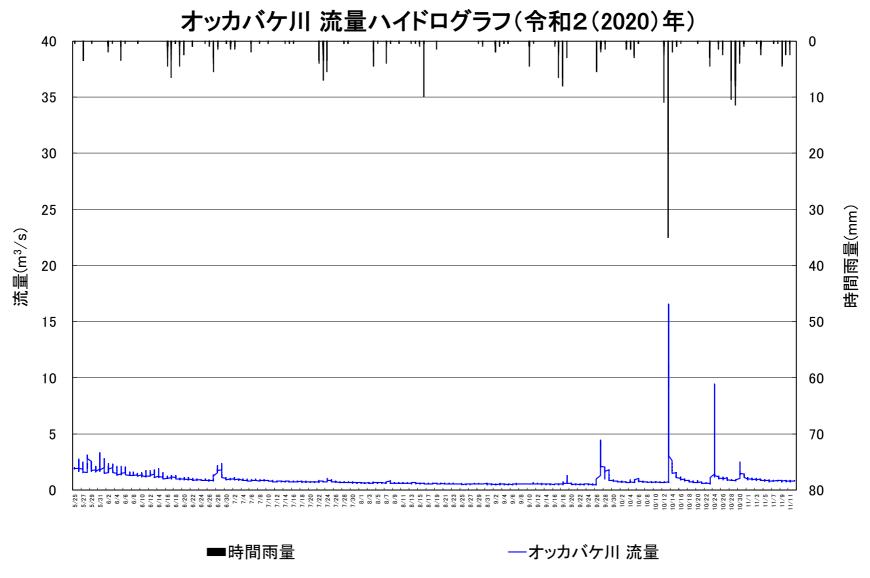
流速測定状況

(3)調査結果

水位と流量

水位【標高】H(m)	流量Q(m³/s)			
10.600	1.436			
10.610	1.557			
10.596	1.171			
10.547	0.706			
10.534	0.567			
10.519	0.471			
10.540	0.566			
10.727	3.384			
10.564	1.099			
10.550	0.853			
10.541	1.006			
	10.600 10.610 10.596 10.547 10.534 10.519 10.540 10.727 10.564 10.550			





注)時間雨量は気象庁羅臼観測所のデータ

➤ R2年10月13日午前2時に最大流量16.53㎡/sとなった.この10月13日の増水時に第2号鋼製堰堤上流の土砂が流下した.

4 オッカバケ川産卵環境調査

(1) 調査の目的

◆ ダム改良影響区間において、サケ類の産卵適地がどのように変化するのかを評価する.

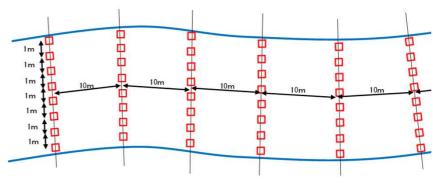
(2) 調査方法

箇所	調査時期	調査方法	整理データ	データ評価
第1号堰堤から第2号	10月に1回	● 縦断方向10mピッチで横断(流水範囲)	各コドラードの優占石礫レンジ、水深、	改良工事中のダム
堰堤の上流100mま		を設定する。	流速から産卵適地のメッシュ図を作	の前後で、産卵適
で(延長350m)		● 横断1.0m間隔で0.5m×0.5mのコド	成する。	地がどのように分布
計35ライン		ラートを設定する。	各項目における産卵適地基準は以	しているのか(産卵
		● 各コドラートで優占する石礫径レンジを	下のとおり。	適地があるか)を把
		目視で判読する。	① 優占石礫レンジ: 2~64mm	握し、将来的に改良
		● コドラート中心点の水深を計測する。	② 水深:20cm以上	後と比較し、産卵環
		● コドラート中心点の流速(6割水深)を計	③ 流速:0.5m/s以下	境の変化を評価す
		測する。	※参考として水深10cm以上のメッ	る。
			シュ図も作成する。	

石礫の目視判読レンジ

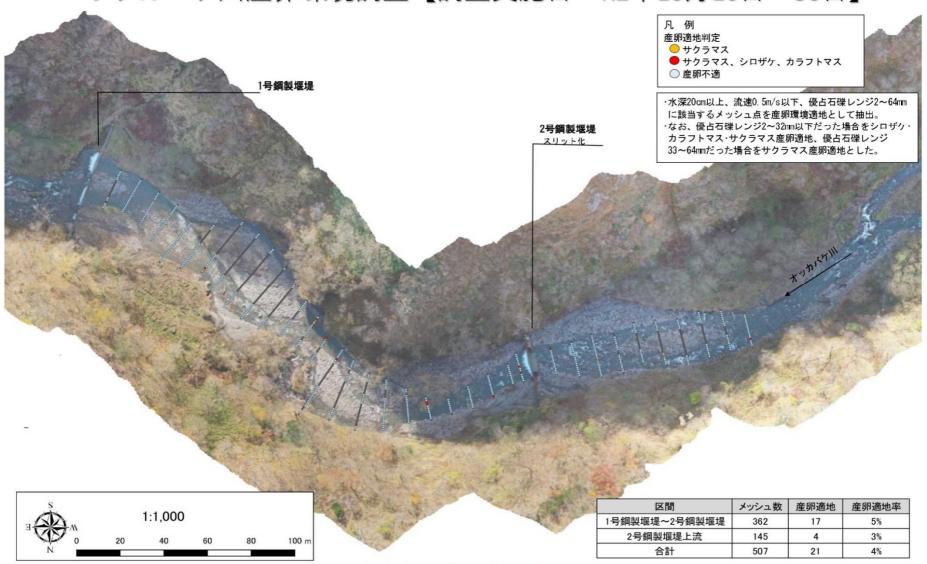
レンジ	石礫径	評価		
1	岩盤	産卵不可能		
2	2mm以下	産卵不可能		
3	2-16mm			
4	17-32mm	サクラマス・シロザケ・カラフトマス産卵適地		
5	33-64mm	サクラマス産卵適地		
6	65-256mm			
7	256mm以上	産卵不可能		

調査ライン・コドラートの設定イメージ



(3) 調査結果

オッカバケ川産卵環境調査【調査実施日:R2年10月16日~30日】

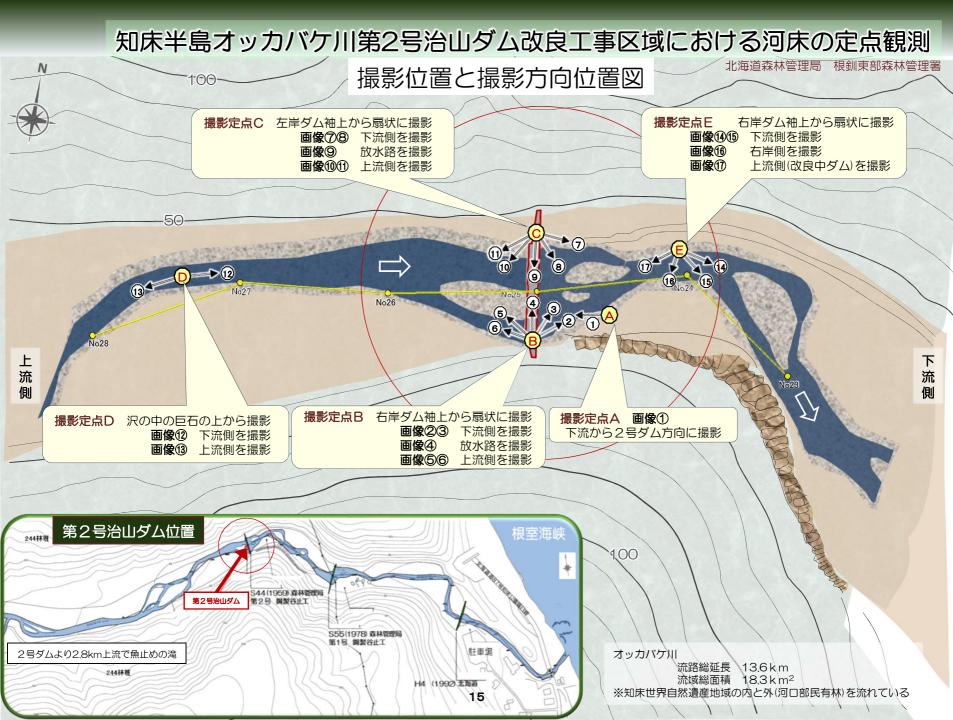


✓ 遡河性サケ科魚類の産卵床適地の割合は4%となる

オッカバケ川産卵環境調査【調査実施日:R2年10月16日~30日】



✓ 遡河性サケ科魚類の産卵床適地の割合は8%となる



工事・調査スケジュールについて

2020(R2 年度

- 改良工事(4年目: 切下高全て)を実施(※現場作業7月~10月)
- •上下流の現況確認のための河川測量、産卵環境調査等及び河川変動予測調査(iRIC)を実施 (※6月~11月)
- 切下げ後の河川状況を検証

2021(R3) 年度

- 2号ダム基礎コンクリートについては経過観察
- 上下流の現況確認のための河川測量、産卵環境調査等を実施予定
- 切下げ後のダム状況を検証し、必要により2号ダムの改良効果モニタリング手法含めて検討
- •河川変動予測等による1号ダム改良工事の工法等の検討

2022(R4) 年度

- 2号ダム基礎コンクリート及び1号ダムの改良の検討
- 上下流の現況確認のための河川測量、産卵環境調査等を実施予定